

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	約9年10カ月間（2018年11月16日～2028年9月15日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。	
主要投資対象	為替ヘッジあり	イ. ケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）」の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	為替ヘッジなし	イ. ケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）」の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
投資制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	隔月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	資産成長型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

NWQグローバル厳選証券ファンド

(為替ヘッジあり/隔月分配型) (為替ヘッジなし/隔月分配型)
(為替ヘッジあり/資産成長型) (為替ヘッジなし/資産成長型)
(愛称：選択の達人)

運用報告書(全体版)

隔月分配型 (第8期(決算日 2020年5月18日)
第9期(決算日 2020年7月17日)
第10期(決算日 2020年9月17日))
資産成長型 第4期(決算日 2020年9月17日)
(作成対象期間 2020年3月18日～2020年9月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界の米ドル建資産に投資を行ない、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3379>
<3380>
<3381>
<3382>

為替ヘッジあり／隔月分配型

設定以来の運用実績

決算期	基準価額				公社債組入率	投資利益率	信託証券比率	純資産総額
	(分配落)	税金	込配	み金				
	円		円		%		%	百万円
1 期末 (2019年 3 月18日)	10,176		30		2.1	—	95.2	503
2 期末 (2019年 5 月17日)	10,251		30		1.0	—	99.0	753
3 期末 (2019年 7 月17日)	10,414		30		1.9	—	99.5	924
4 期末 (2019年 9 月17日)	10,522		30		1.3	—	98.4	1,004
5 期末 (2019年11月18日)	10,622		30		1.2	—	99.2	1,144
6 期末 (2020年 1 月17日)	10,799		30		1.9	—	98.9	1,330
7 期末 (2020年 3 月17日)	9,228		30	△	14.3	—	98.9	1,275
8 期末 (2020年 5 月18日)	9,608		30		4.4	—	99.5	1,354
9 期末 (2020年 7 月17日)	10,188		30		6.3	—	99.5	1,377
10 期末 (2020年 9 月17日)	10,368		30		2.1	—	98.8	1,353

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

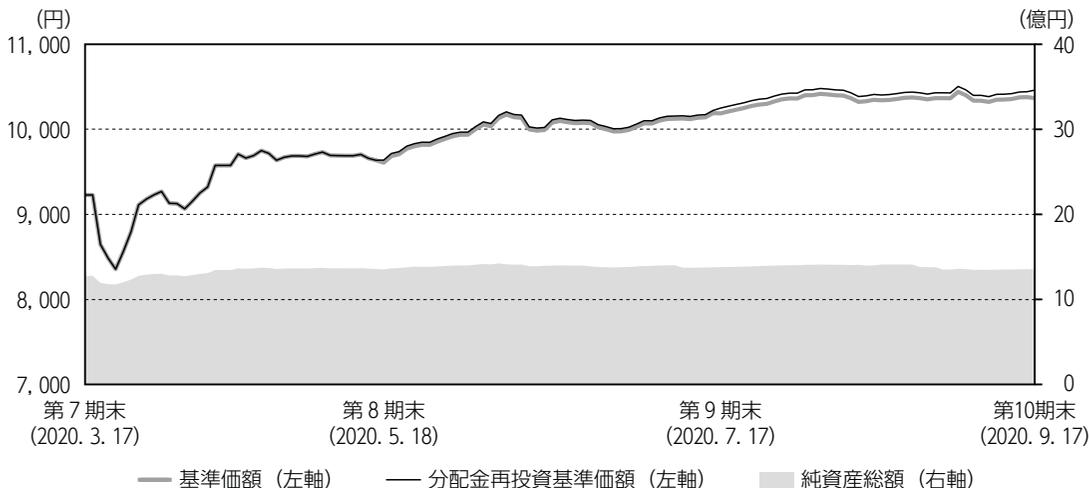
(注 3) 公社債組入率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第8期首：9,228円

第10期末：10,368円（既払分配金90円）

騰落率：13.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）で保有している株式や投資適格社債などの上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率		
第8期	(期首) 2020年3月17日	9,228	—	—	98.9
	3月末	9,230	0.0	—	99.3
	4月末	9,709	5.2	—	99.4
	(期末) 2020年5月18日	9,638	4.4	—	99.5
第9期	(期首) 2020年5月18日	9,608	—	—	99.5
	5月末	9,919	3.2	—	99.4
	6月末	9,977	3.8	—	99.1
	(期末) 2020年7月17日	10,218	6.3	—	99.5
第10期	(期首) 2020年7月17日	10,188	—	—	99.5
	7月末	10,352	1.6	—	99.5
	8月末	10,366	1.7	—	97.2
	(期末) 2020年9月17日	10,398	2.1	—	98.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 3. 18 ～ 2020. 9. 17）

■ 海外金融市況

海外金融市場は、株式は上昇、投資適格社債やハイイールド債券は底堅い展開となりました。

株式市場は、新型コロナウイルスの感染者数の増加により売られる局面もありましたが、感染拡大ペースの減速見通しやワクチン開発期待、主要国における段階的な経済活動の再開観測などを背景に、上昇基調で推移しました。しかし当作成期末にかけては、米国株式市場の割高感や主要国での感染再拡大が嫌気され、上昇幅を縮小する展開となりました。

債券市場は、新型コロナウイルスの感染者数が世界的に増加し続け、各国の中央銀行が金融緩和策を実施したことから、投資適格社債やハイイールド債券を中心に底堅く推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■ フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国では景気サイクルが後半期に突入したこと、2020年以降のグローバル経済に対する警戒感が高まっていることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2020. 3. 18 ～ 2020. 9. 17）

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。高クーポンが享受できる投資適格社債やハイイールド債券などインカム系資産の組入比率を高位に維持しましたが、一方で株式については、景気サイクルが後半期に突入するなど潜在的なリスクを注視しながら、慎重なスタンスとしました。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第8期	第9期	第10期
	2020年3月18日 ～2020年5月18日	2020年5月19日 ～2020年7月17日	2020年7月18日 ～2020年9月17日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.31	0.29	0.29
当期の収益 (円)	30	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	797	818	836

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第8期	第9期	第10期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 50.44円	✓ 51.03円	✓ 47.99円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	347.98	356.41	366.45
(d) 分配準備積立金	428.95	441.18	452.51
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	827.38	848.64	866.96
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	797.38	818.64	836.96

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国大統領選挙や新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念など、先行き不透明感が依然として強い状況であることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第 8 期～第10期 (2020. 3. 18～2020. 9. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	56円	0.568%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,920円です。
（投 信 会 社）	(16)	(0.166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(38)	(0.388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	57	0.572	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

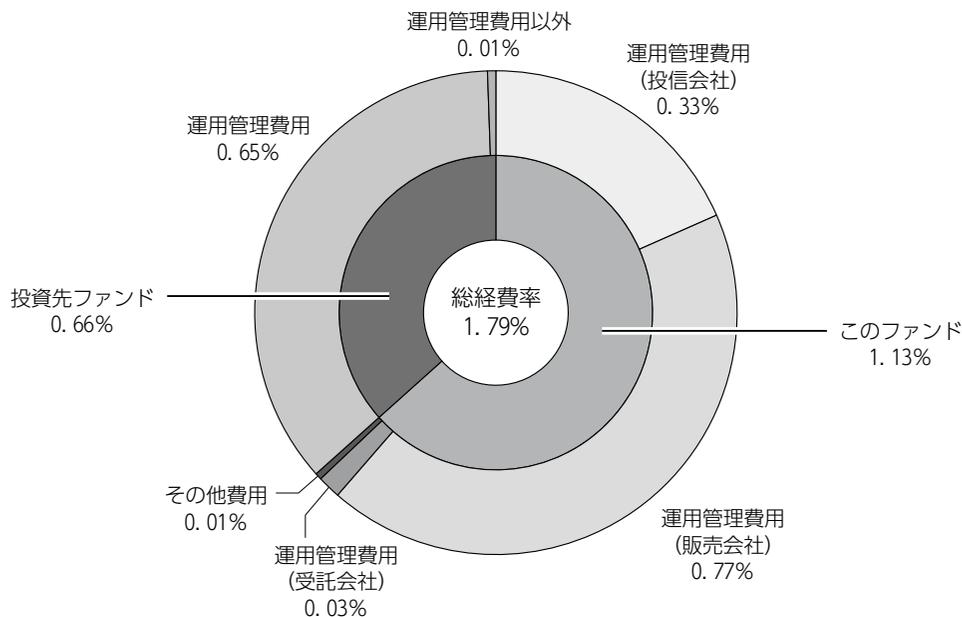
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



総経費率 (① + ② + ③)	1.79%
①このファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.65%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況 投資信託受益証券

(2020年3月18日から2020年9月17日まで)

決算期	第8期～第10期			
	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	759.018934	67,643	1,567.980102	151,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 投資信託受益証券

(2020年3月18日から2020年9月17日まで)

第8期～第10期							
銘柄	買付			売付			
	□数	金額	平均単価	銘柄	□数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	529.66402	46,000	86	NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	1,567.980102	151,000	96

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第10期末		
	□数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS	13,669.216717	1,336,630	98.8

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第7期末	第10期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	180	180	183

(注) 単位未満は切捨て。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）

■投資信託財産の構成

2020年9月17日現在

項 目	第 10 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,336,630	% 98.3
ダイワ・マネー・マザーファンド	183	0.0
コール・ローン等、その他	22,814	1.7
投資信託財産総額	1,359,629	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年5月18日)、(2020年7月17日)、(2020年9月17日) 現在

項 目	第8期末	第9期末	第10期末
(A) 資産	1,360,827,318円	1,387,177,807円	1,364,629,180円
コール・ローン等	13,980,588	16,326,131	17,814,674
投資信託受益証券（評価額）	1,346,662,875	1,370,667,839	1,336,630,687
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	183,855	183,837	183,819
未収入金	—	—	10,000,000
(B) 負債	6,777,147	9,564,487	11,624,713
未払金	—	—	5,000,000
未払収益分配金	4,227,956	4,056,563	3,914,814
未払解約金	—	2,893,466	—
未払信託報酬	2,530,694	2,577,148	2,653,142
その他未払費用	18,497	37,310	56,757
(C) 純資産総額 (A - B)	1,354,050,171	1,377,613,320	1,353,004,467
元本	1,409,318,998	1,352,187,685	1,304,938,155
次期繰越損益金	△ 55,268,827	25,425,635	48,066,312
(D) 受益権総口数	1,409,318,998口	1,352,187,685口	1,304,938,155口
1万円当り基準価額 (C/D)	9,608円	10,188円	10,368円

*第7期末における元本額は1,382,173,542円、当作成期間（第8期～第10期）中における追加設定元本額は91,000,947円、同解約元本額は168,236,334円です。

*第10期末の計算口数当りの純資産額は10,368円です。

■損益の状況

第8期 自2020年3月18日 至2020年5月18日
 第9期 自2020年5月19日 至2020年7月17日
 第10期 自2020年7月18日 至2020年9月17日

項 目	第8期	第9期	第10期
(A) 配当等収益	7,414,187円	7,120,800円	6,883,932円
受取配当金	7,414,906	7,121,792	6,885,238
受取利息	12	23	13
支払利息	△ 731	△ 1,015	△ 1,319
(B) 有価証券売買損益	54,467,432	77,046,020	22,767,920
売買益	54,469,946	80,710,358	23,940,750
売買損	△ 2,514	△ 3,664,338	△ 1,172,830
(C) 信託報酬等	△ 2,549,195	△ 2,595,995	△ 2,672,589
(D) 当期損益金 (A + B + C)	59,332,424	81,570,825	26,979,263
(E) 前期繰越損益金	△ 153,970,706	△ 93,124,794	△ 14,748,492
(F) 追加信託差損益金	43,597,411	41,036,167	39,750,355
(配当等相当額)	(49,041,844)	(48,194,152)	(47,820,105)
(売買損益相当額)	(△ 5,444,433)	(△ 7,157,985)	(△ 8,069,750)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 51,040,871	29,482,198	51,981,126
(H) 収益分配金	△ 4,227,956	△ 4,056,563	△ 3,914,814
次期繰越損益金 (G + H)	△ 55,268,827	25,425,635	48,066,312
追加信託差損益金	43,597,411	41,036,167	39,750,355
(配当等相当額)	(49,041,844)	(48,194,152)	(47,820,105)
(売買損益相当額)	(△ 5,444,433)	(△ 7,157,985)	(△ 8,069,750)
分配準備積立金	63,334,900	62,501,470	61,398,559
繰越損益金	△ 162,201,138	△ 78,112,002	△ 53,082,602

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第8期	第9期	第10期
(a) 経費控除後の配当等収益	7,108,789円	6,901,171円	6,263,349円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	49,041,844	48,194,152	47,820,105
(d) 分配準備積立金	60,454,067	59,656,862	59,050,024
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	116,604,700	114,752,185	113,133,478
(f) 分配金	4,227,956	4,056,563	3,914,814
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	112,376,744	110,695,622	109,218,664
(h) 受益権総口数	1,409,318,998□	1,352,187,685□	1,304,938,155□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
1 万 口 当 り 分 配 金	第 8 期	第 9 期	第 10 期
	30円	30円	30円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジなし／隔月分配型

設定以来の運用実績

決算期	基準価額				公社債組入率	投資信託比率	純資産総額	
	(分配落)	税金	込み	期騰落				中率
	円		円		%	%	百万円	
1 期末 (2019年 3月18日)	10,115		70		1.9	—	98.5	1,676
2 期末 (2019年 5月17日)	10,052		70		0.1	—	97.5	2,337
3 期末 (2019年 7月17日)	10,073		70		0.9	—	99.4	2,562
4 期末 (2019年 9月17日)	10,156		70		1.5	—	99.5	3,386
5 期末 (2019年11月18日)	10,318		70		2.3	—	99.3	4,047
6 期末 (2020年 1月17日)	10,638		70		3.8	—	99.2	4,745
7 期末 (2020年 3月17日)	8,702		70	△	17.5	—	99.5	4,345
8 期末 (2020年 5月18日)	9,261		70		7.2	—	99.4	4,746
9 期末 (2020年 7月17日)	9,777		70		6.3	—	99.1	5,174
10 期末 (2020年 9月17日)	9,708		70		0.0	—	99.2	5,249

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

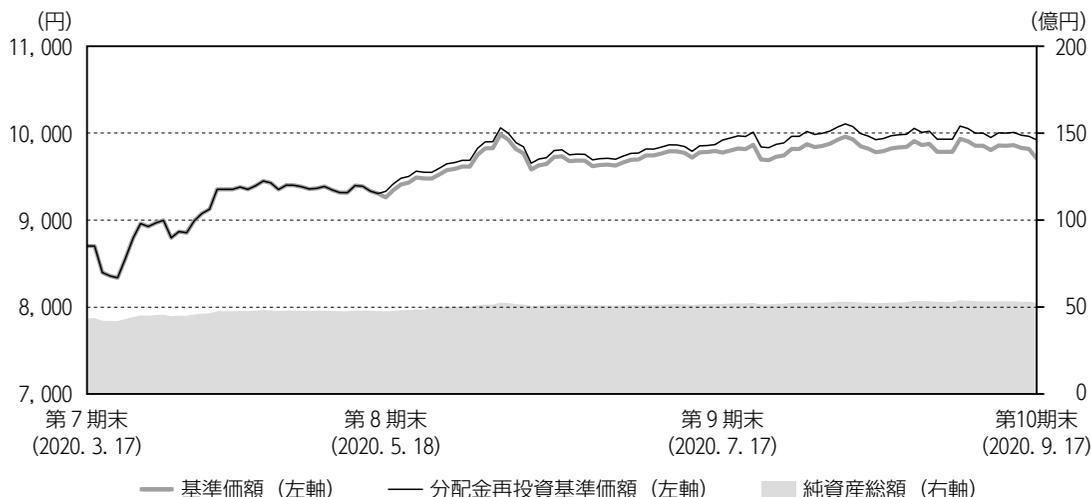
(注3) 公社債組入率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第8期首：8,702円

第10期末：9,708円（既払分配金210円）

騰落率：14.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の変動要因

米ドルが対円で下落（円高）したことなどがマイナス要因となりましたが、フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）で保有している株式や投資適格社債などの上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／隔月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率		
第8期	(期首) 2020年3月17日	8,702	—	—	99.5
	3月末	8,969	3.1	—	99.2
	4月末	9,365	7.6	—	99.4
	(期末) 2020年5月18日	9,331	7.2	—	99.4
第9期	(期首) 2020年5月18日	9,261	—	—	99.4
	5月末	9,589	3.5	—	99.5
	6月末	9,663	4.3	—	99.5
	(期末) 2020年7月17日	9,847	6.3	—	99.1
第10期	(期首) 2020年7月17日	9,777	—	—	99.1
	7月末	9,745	△ 0.3	—	99.5
	8月末	9,786	0.1	—	99.2
	(期末) 2020年9月17日	9,778	0.0	—	99.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 3. 18 ～ 2020. 9. 17）

■ 海外金融市況

海外金融市場は、株式は上昇、投資適格社債やハイイールド債券は底堅い展開となりました。

株式市場は、新型コロナウイルスの感染者数の増加により売られる局面もありましたが、感染拡大ペースの減速見通しやワクチン開発期待、主要国における段階的な経済活動の再開観測などを背景に、上昇基調で推移しました。しかし当作成期末にかけては、米国株式市場の割高感や主要国での感染再拡大が嫌気され、上昇幅を縮小する展開となりました。

債券市場は、新型コロナウイルスの感染者数が世界的に増加し続け、各国の中央銀行が金融緩和策を実施したことから、投資適格社債やハイイールド債券を中心に底堅く推移しました。

■ 為替相場

米ドル円為替相場は下落しました。

当作成期首より、米ドル円は上昇（円安）して始まりました。しかし2020年3月下旬には、市場のリスク回避姿勢が強まったことにより米ドル円は下落に転じ、その後も、米中関係の悪化や米国の金融緩和が長期化するとの思惑が米ドル高を抑制した結果、米ドル円はおおむね下落基調で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■ フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国では景気サイクルが後半期に突入したこと、2020年以降のグローバル経済に対する警戒感が高まっていることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると

考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020. 3. 18 ~ 2020. 9. 17)

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。高クーポンが享受できる投資適格社債やハイイールド債券などインカム系資産の組入比率を高位に維持しましたが、一方で株式については、景気サイクルが後半期に突入するなど潜在的なリスクを注視しながら、慎重なスタンスとしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第8期	第9期	第10期
	2020年3月18日 ～2020年5月18日	2020年5月19日 ～2020年7月17日	2020年7月18日 ～2020年9月17日
当期分配金(税込み) (円)	70	70	70
対基準価額比率 (%)	0.75	0.71	0.72
当期の収益 (円)	70	70	70
当期の収益以外 (円)	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	813	845	861

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第8期	第9期	第10期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 101.92円	✓ 100.92円	✓ 85.42円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	295.08	325.72	342.77
(d) 分配準備積立金	485.99	488.38	503.20
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	883.00	915.03	931.40
(f) 分配金	70.00	70.00	70.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	813.00	845.03	861.40

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国大統領選挙や新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念など、先行き不透明感が依然として強い状況であることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第 8 期～第10期 (2020. 3. 18～2020. 9. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	54円	0.568%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,547円です。
（投 信 会 社）	(16)	(0.166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(37)	(0.388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	55	0.572	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

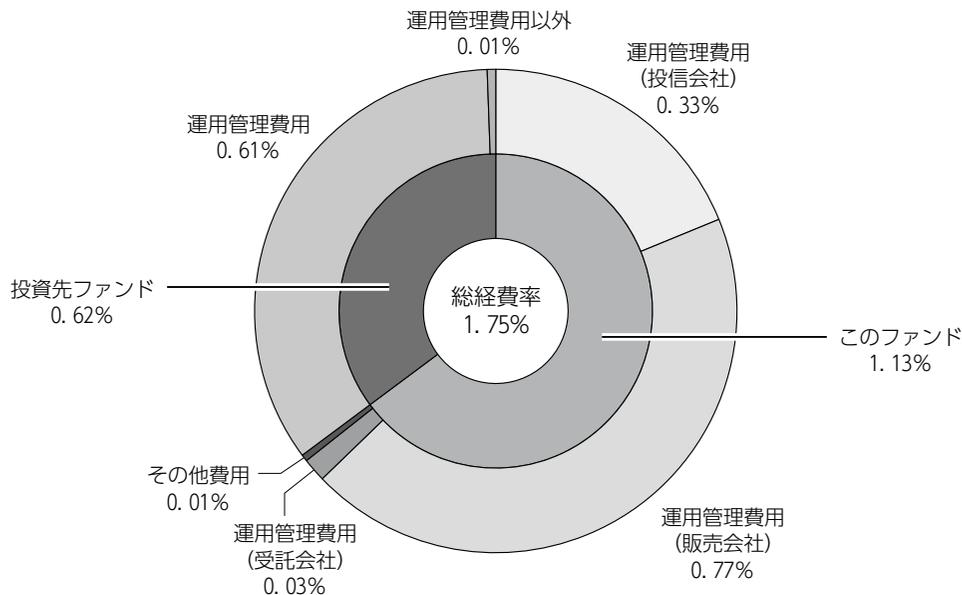
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.75%です。



総経費率 (① + ② + ③)	1.75%
①このファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／隔月分配型）

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2020年3月18日から2020年9月17日まで）

決算期	第 8 期 ～ 第 10 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 （邦貨建）	6,395.200709	573,873	1,936.375024	176,000

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

（注2）金額は受渡し代金。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2020年3月18日から2020年9月17日まで）

第 8 期 ～ 第 10 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	4,563.153743	408,000	89	NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	1,936.375024	176,000	90

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 10 期 末		
	□ 数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON- HEDGED DISTRIBUTION CLASS	56,977.211356	5,205,779	99.2

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 7 期 末	第 10 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	737	737	750

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年9月17日現在

項 目	第 10 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 5,205,779	% 98.1
ダイワ・マネー・マザーファンド	750	0.0
コール・ローン等、その他	101,208	1.9
投資信託財産総額	5,307,739	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年5月18日)、(2020年7月17日)、(2020年9月17日) 現在

項 目	第 8 期 末	第 9 期 末	第 10 期 末
(A) 資産	4,792,363,381円	5,221,570,668円	5,307,739,084円
コール・ローン等	71,763,272	91,542,751	101,208,930
投資信託受益証券（評価額）	4,719,849,699	5,129,277,581	5,205,779,892
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	750,410	750,336	750,262
(B) 負債	46,018,127	46,593,692	57,943,734
未払収益分配金	35,875,899	37,052,745	37,853,882
未払解約金	1,181,625	—	9,787,869
未払信託報酬	8,895,503	9,407,091	10,094,030
その他未払費用	65,100	133,856	207,953
(C) 純資産総額 (A - B)	4,746,345,254	5,174,976,976	5,249,795,350
元本	5,125,128,471	5,293,249,364	5,407,697,543
次期繰越損益金	△ 378,783,217	△ 118,272,388	△ 157,902,193
(D) 受益権総口数	5,125,128,471口	5,293,249,364口	5,407,697,543口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,261円	9,777円	9,708円

*第7期末における元本額は4,993,611,968円、当作成期間（第8期～第10期）中における追加設定元本額は634,373,670円、同解約元本額は220,288,095円です。

*第10期末の計算口数当りの純資産額は9,708円です。

*第10期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は157,902,193円です。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／隔月分配型）

■損益の状況

第8期 自2020年3月18日 至2020年5月18日
 第9期 自2020年5月19日 至2020年7月17日
 第10期 自2020年7月18日 至2020年9月17日

項 目	第8期	第9期	第10期
(A) 配当等収益	53,706,443円	55,115,898円	56,362,729円
受取配当金	53,708,841	55,119,824	56,367,471
受取利息	68	55	73
支払利息	△ 2,466	△ 3,981	△ 4,815
(B) 有価証券売買損益	273,959,006	252,889,306	46,353,688
売買益	274,660,877	257,846,564	204,615
売買損	△ 701,871	△ 4,957,258	△ 46,558,303
(C) 信託報酬等	8,960,620	9,475,964	10,168,127
(D) 当期損益金 (A + B + C)	318,704,829	298,529,240	159,086
(E) 前期繰越損益金	△ 710,875,358	△ 416,883,381	△ 153,842,761
(F) 追加信託差損益金	49,263,211	37,134,498	33,953,536
(配当等相当額)	(151,235,600)	(172,415,735)	(185,362,205)
(売買損益相当額)	(△ 101,972,389)	(△ 135,281,237)	(△ 151,408,669)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 342,907,318	△ 81,219,643	△ 120,048,311
(H) 収益分配金	△ 35,875,899	△ 37,052,745	△ 37,853,882
次期繰越損益金 (G + H)	△ 378,783,217	△ 118,272,388	△ 157,902,193
追加信託差損益金	49,263,211	37,134,498	33,953,536
(配当等相当額)	(151,235,600)	(172,415,735)	(185,362,205)
(売買損益相当額)	(△ 101,972,389)	(△ 135,281,237)	(△ 151,408,669)
分配準備積立金	265,438,784	274,884,245	280,458,291
繰越損益金	△ 693,485,212	△ 430,291,131	△ 472,314,020

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第8期	第9期	第10期
(a) 経費控除後の配当等収益	52,237,759円	53,420,597円	46,194,550円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	151,235,600	172,415,735	185,362,205
(d) 分配準備積立金	249,076,924	258,516,393	272,117,623
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	452,550,283	484,352,725	503,674,378
(f) 分配金	35,875,899	37,052,745	37,853,882
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	416,674,384	447,299,980	465,820,496
(h) 受益権総口数	5,125,128,471口	5,293,249,364口	5,407,697,543口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
1 万 口 当 り 分 配 金	第 8 期	第 9 期	第 10 期
	70円	70円	70円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジあり／資産成長型

設定以来の運用実績

決算期	基準価額				公社債組入率	投資信託比率	純資産額
	(分配落)	税金	込み	騰落率			
	円	円		%	%	%	百万円
1 期末 (2019年 3月18日)	10,290	0		2.9	—	99.2	344
2 期末 (2019年 9月17日)	10,729	0		4.3	—	99.4	835
3 期末 (2020年 3月17日)	9,482	0	△	11.6	—	98.0	1,066
4 期末 (2020年 9月17日)	10,743	0		13.3	—	98.4	1,139

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

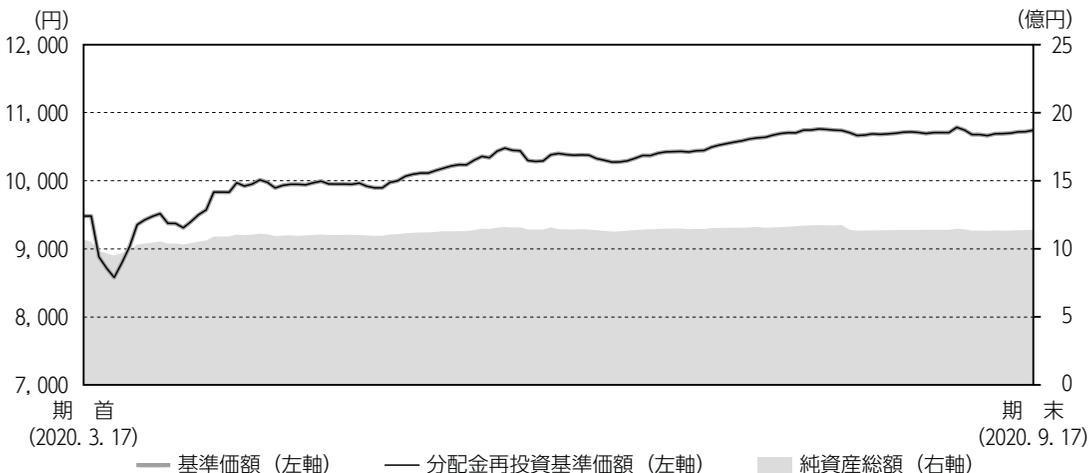
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,482円

期末：10,743円（分配金0円）

騰落率：13.3%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）で保有している株式や投資適格社債などの上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 受 組	資 益 入 証 比	託 券 率
	騰 落 率						
(期 首) 2020年 3月17日	円 9,482	% —		% —			% 98.0
3月末	9,478	△ 0.0		—			99.3
4月末	9,970	5.1		—			99.5
5月末	10,218	7.8		—			99.5
6月末	10,277	8.4		—			99.5
7月末	10,695	12.8		—			99.5
8月末	10,709	12.9		—			99.3
(期 末) 2020年 9月17日	10,743	13.3		—			98.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 3. 18 ～ 2020. 9. 17）

■ 海外金融市況

海外金融市場は、株式は上昇、投資適格社債やハイイールド債券は底堅い展開となりました。

株式市場は、新型コロナウイルスの感染者数の増加により売られる局面もありましたが、感染拡大ペースの減速見通しやワクチン開発期待、主要国における段階的な経済活動の再開観測などを背景に、上昇基調で推移しました。しかし当作成期末にかけては、米国株式市場の割高感や主要国での感染再拡大が嫌気され、上昇幅を縮小する展開となりました。

債券市場は、新型コロナウイルスの感染者数が世界的に増加し続け、各国の中央銀行が金融緩和策を実施したことから、投資適格社債やハイイールド債券を中心に底堅く推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■ フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国では景気サイクルが後半期に突入したこと、2020年以降のグローバル経済に対する警戒感が高まっていることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2020. 3. 18 ～ 2020. 9. 17）

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。高クーポンが享受できる投資適格社債やハイイールド債券などインカム系資産の組入比率を高位に維持しましたが、一方で株式については、景気サイクルが後半期に突入するなど潜在的なリスクを注視しながら、慎重なスタンスとしました。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年3月18日 ～2020年9月17日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	999

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（円ヘッジ・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国大統領選挙や新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念など、先行き不透明感が依然として強い状況であることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 3. 18~2020. 9. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	58円	0.568%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,231円です。
（投 信 会 社）	(17)	(0.166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(40)	(0.388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	59	0.572	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

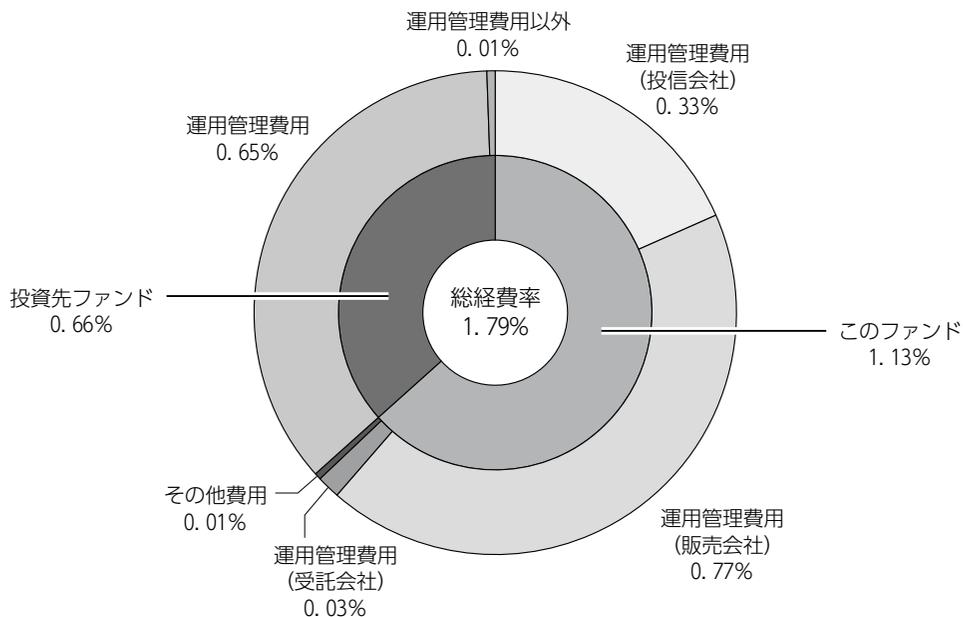
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



総経費率 (① + ② + ③)	1.79%
①このファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.65%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2020年3月18日から2020年9月17日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 471.69406	千円 43,828	千口 1,004.876509	千円 95,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2020年3月18日から2020年9月17日まで)

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	千口 282.845274	千円 26,000	円 91	NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	千口 1,004.876509	千円 95,000	円 94

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評価額	比率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY HEDGED DISTRIBUTION CLASS	千口 11,467.569017	千円 1,121,344	% 98.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネー・マザーファンド	千口 95	千口 95	千円 96

(注) 単位未満は切捨て。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／資産成長型）

■投資信託財産の構成

2020年9月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,121,344	% 97.8
ダイワ・マネー・マザーファンド	96	0.0
コール・ローン等、その他	25,522	2.2
投資信託財産総額	1,146,963	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年9月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,156,963,714円
コール・ローン等	15,522,041
投資信託受益証券（評価額）	1,121,344,769
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	96,905
未収入金	19,999,999
(B) 負債	17,046,782
未払金	10,000,000
未払解約金	643,140
未払信託報酬	6,357,139
その他未払費用	46,503
(C) 純資産総額（A－B）	1,139,916,932
元本	1,061,114,198
次期繰越損益金	78,802,734
(D) 受益権総口数	1,061,114,198口
1万口当り基準価額（C／D）	10,743円

* 期首における元本額は1,125,157,405円、当作成期間中における追加設定元本額は56,147,826円、同解約元本額は120,191,033円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,743円です。

■損益の状況

当期 自2020年3月18日 至2020年9月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	17,196,044円
受取配当金	17,198,752
受取利息	57
支払利息	△ 2,765
(B) 有価証券売買損益	119,435,553
売買益	128,534,101
売買損	△ 9,098,548
(C) 信託報酬等	△ 6,403,696
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	130,227,901
(E) 前期繰越損益金	△ 104,081,674
(F) 追加信託差損益金	52,656,507
（配当等相当額）	（ 35,690,698）
（売買損益相当額）	（ 16,965,809）
(G) 合計（D＋E＋F）	78,802,734
次期繰越損益金（G）	78,802,734
追加信託差損益金	52,656,507
（配当等相当額）	（ 35,690,698）
（売買損益相当額）	（ 16,965,809）
分配準備積立金	53,380,785
繰越損益金	△ 27,234,558

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	16,389,819円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	52,656,507
(d) 分配準備積立金	36,990,966
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	106,037,292
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	106,037,292
(h) 受益権総口数	1,061,114,198口

為替ヘッジなし／資産成長型

設定以来の運用実績

決算期	基準価額				公社債組入率	投資信託比率	純資産額
	(分配落)	税金	込み	騰落率			
	円	円		%	%	%	百万円
1 期末 (2019年 3月18日)	10,242	0		2.4	—	95.9	556
2 期末 (2019年 9月17日)	10,512	0		2.6	—	99.4	950
3 期末 (2020年 3月17日)	9,192	0	△	12.6	—	99.3	1,095
4 期末 (2020年 9月17日)	10,480	0		14.0	—	99.3	1,216

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

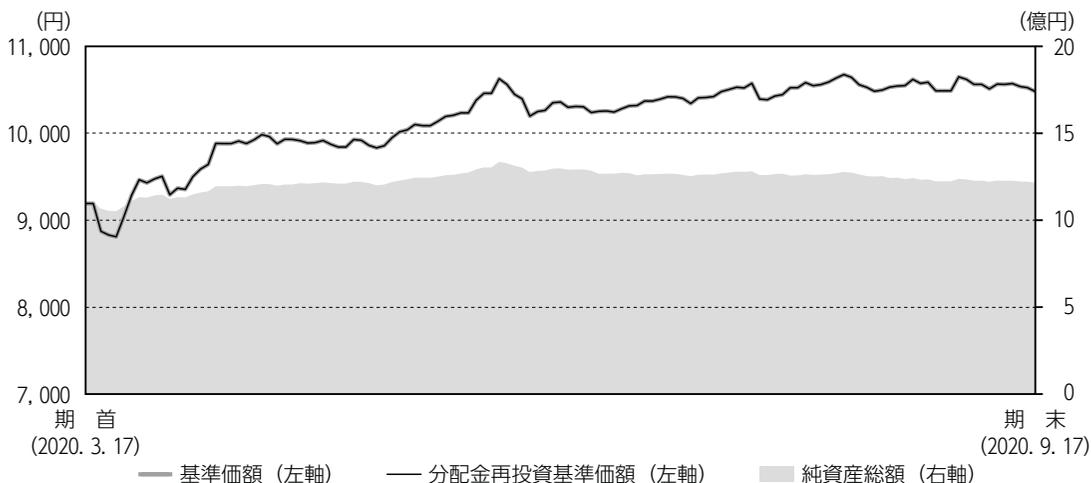
(注 3) 公社債組入率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,192円

期末：10,480円（分配金0円）

騰落率：14.0%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で下落（円高）したことなどがマイナス要因となりましたが、フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）で保有している株式や投資適格社債などの上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）：グローバル・マルチ・ストラテジー・ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 組 比	債 入 率	投 資 組 入	信 証 比	託 券 率
	円	騰 落 率					
(期 首) 2020年 3月17日	9,192	—		—			99.3
3月末	9,475	3.1		—			98.9
4月末	9,893	7.6		—			99.2
5月末	10,207	11.0		—			99.4
6月末	10,283	11.9		—			99.0
7月末	10,445	13.6		—			97.8
8月末	10,489	14.1		—			99.1
(期 末) 2020年 9月17日	10,480	14.0		—			99.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 3. 18 ～ 2020. 9. 17）

海外金融市況

海外金融市場は、株式は上昇、投資適格社債やハイイールド債券は底堅い展開となりました。

株式市場は、新型コロナウイルスの感染者数の増加により売られる局面もありましたが、感染拡大ペースの減速見通しやワクチン開発期待、主要国における段階的な経済活動の再開観測などを背景に、上昇基調で推移しました。しかし当作成期末にかけては、米国株式市場の割高感や主要国での感染再拡大が嫌気され、上昇幅を縮小する展開となりました。

債券市場は、新型コロナウイルスの感染者数が世界的に増加し続け、各国の中央銀行が金融緩和策を実施したことから、投資適格社債やハイイールド債券を中心に底堅く推移しました。

為替相場

米ドル円為替相場は下落しました。

当作成期首より、米ドル円は上昇（円安）して始まりしました。しかし2020年3月下旬には、市場のリスク回避姿勢が強まったことにより米ドル円は下落に転じ、その後も、米中関係の悪化や米国の金融緩和が長期化するとの思惑が米ドル高を抑制した結果、米ドル円はおおむね下落基調で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」**当ファンド**

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国では景気サイクルが後半期に突入したこと、2020年以降のグローバル経済に対する警戒感が高まっていることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると

考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2020. 3. 18 ~ 2020. 9. 17)

■当ファンド

当ファンドは、フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することをめざしました。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れました。高クーポンが享受できる投資適格社債やハイイールド債券などインカム系資産の組入比率を高位に維持しましたが、一方で株式については、景気サイクルが後半期に突入するなど潜在的なリスクを注視しながら、慎重なスタンスとしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年3月18日 ～2020年9月17日	
当期分配金（税込み） (円)		—
対基準価額比率 (%)		—
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		1,203

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドへ投資します。フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■フレキシブル・インカム・ファンド（ヘッジなし・クラス）

当ファンドでは、世界の米ドル建資産（株式、債券、優先証券など）に投資を行い、高水準のインカムと魅力的なリスク調整後リターンを追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。アセット・アロケーションは、有望企業を選別し、その企業が発行する証券の中で最も投資妙味が高いと考える証券を組み入れます。米国大統領選挙や新型コロナウイルスの感染拡大による景気減速懸念など、先行き不透明感が依然として強い状況であることから、当ファンドでは、株式と比較して投資適格社債を強気にみており、また弁済順位の高い証券に投資妙味があると考えています。引き続きボトム・アップ分析による厳選した銘柄選定を通じて、投資妙味のある銘柄の組み入れに注力してまいります。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 3. 18～2020. 9. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	58円	0.568%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,175円です。
（投 信 会 社）	(17)	(0.166)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(39)	(0.388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	58	0.572	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

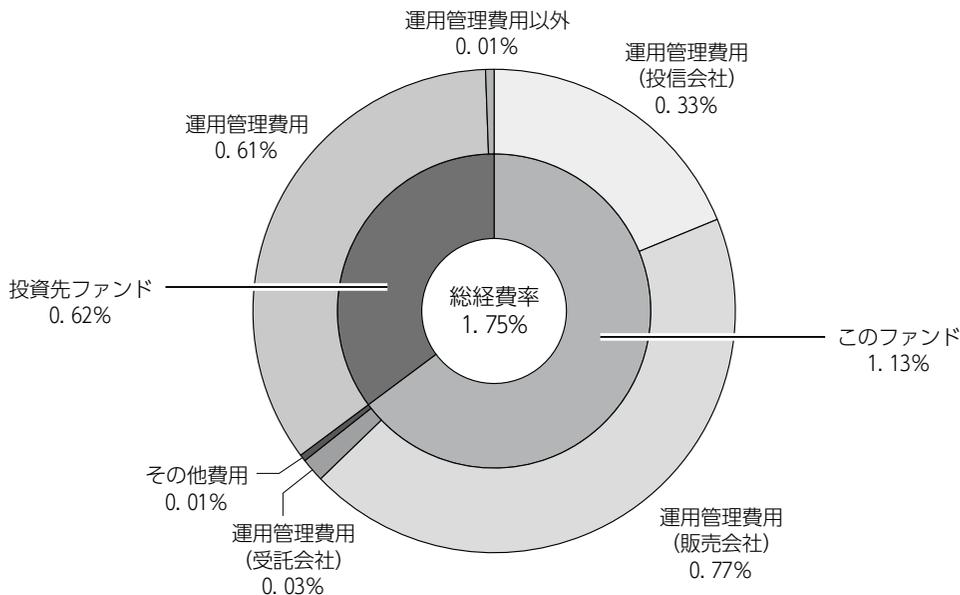
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.75%です。



総経費率（① + ② + ③）	1.75%
①このファンドの費用の比率	1.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2020年3月18日から2020年9月17日まで）

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 1,347.13125	千円 120,684	千口 1,356.612286	千円 124,000

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

（注2）金額は受渡し代金。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2020年3月18日から2020年9月17日まで）

当 期				当 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	千口 897.501564	千円 80,000	円 89	NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS (ケイマン諸島)	千口 1,356.612286	千円 124,000	円 91

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評価額	比率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NUVEEN NWQ FLEXIBLE INCOME FUND JPY NON-HEDGED DISTRIBUTION CLASS	千口 13,215.755948	千円 1,207,470	% 99.3

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期	末
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネー・マザーファンド	千口 337	千口 337	千円 343

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年9月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,207,470	% 98.6
ダイワ・マネー・マザーファンド	343	0.0
コール・ローン等、その他	16,341	1.4
投資信託財産総額	1,224,155	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年9月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,224,155,716円
コール・ローン等	16,341,297
投資信託受益証券（評価額）	1,207,470,757
ダイワ・マネー・マザーファンド（評価額）	343,662
(B) 負債	8,018,140
未払解約金	970,531
未払信託報酬	6,996,420
その他未払費用	51,189
(C) 純資産総額（A－B）	1,216,137,576
元本	1,160,413,726
次期繰越損益金	55,723,850
(D) 受益権総口数	1,160,413,726口
1万口当り基準価額（C／D）	10,480円

* 期首における元本額は1,192,178,153円、当作成期間中における追加設定元本額は127,486,367円、同解約元本額は159,250,794円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,480円です。

■損益の状況

当期 自2020年3月18日 至2020年9月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	38,091,131円
受取配当金	38,094,658
受取利息	58
支払利息	△ 3,585
(B) 有価証券売買損益	108,312,940
売買益	122,160,883
売買損	△ 13,847,943
(C) 信託報酬等	△ 7,047,670
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	139,356,401
(E) 前期繰越損益金	△ 116,880,969
(F) 追加信託差損益金	33,248,418
（配当等相当額）	（ 48,276,516）
（売買損益相当額）	（△ 15,028,098）
(G) 合計（D＋E＋F）	55,723,850
次期繰越損益金（G）	55,723,850
追加信託差損益金	33,248,418
（配当等相当額）	（ 48,276,516）
（売買損益相当額）	（△ 15,028,098）
分配準備積立金	91,353,824
繰越損益金	△ 68,878,392

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	36,257,327円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	48,276,516
(d) 分配準備積立金	55,096,497
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	139,630,340
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	139,630,340
(h) 受益権総口数	1,160,413,726口

グローバル・マルチ・ストラテジー –ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・
フレキシブル・インカム・ファンド (円ヘッジ・クラス/ヘッジなし・クラス)

当ファンド (NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) (為替ヘッジなし/隔月分配型) (為替ヘッジあり/資産成長型) (為替ヘッジなし/資産成長型)) はケイマン籍の外国投資信託「グローバル・マルチ・ストラテジー–ヌビーン・エヌ・ダブリュー・キュー・フレキシブル・インカム・ファンド (円ヘッジ・クラス/ヘッジなし・クラス)」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

(注) 2020年9月17日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

(米ドル建て)

貸借対照表
2019年12月31日

US\$

資産

現金および現金同等物	7,465,032
金融資産 (損益通算後の評価額)	1,054,817,585
受益証券買付けに対する未収金	25,685,530
受取勘定	12,195,506

資産合計

1,100,163,653

負債

金融負債 (損益通算後の評価額)	100,956
償還済み受益証券の支払	92,017
支払勘定	7,360,489

負債合計 (償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く)

7,553,462

償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産

1,092,610,191

損益計算書

2019年12月31日に終了した年度

US\$

投資収益

金融資産（損益通算後の評価額）からの配当収益	7,778,193
現金および現金同等物からの受取利息	181,855
債券（損益通算後の評価額）からの受取利息	22,472,084
純外国為替損失	(154,469)
金融資産（損益通算後の評価額）からの純利益	50,375,926
投資収益合計	80,653,589

費用

受託会社報酬	55,881
運用会社報酬	2,786,251
運用実績報酬	53,763
管理会社報酬	223,525
保管会社報酬	287,250
為替運用会社報酬	40,895
為替計算代理人報酬	7,264
監査報酬	19,069
設立費	—
金融商品の減損	—
逆イールド費用	17
その他の報酬・費用	58,357
費用合計	3,532,272

営業利益

77,121,317

金融費用

分配金	(25,887,902)
金融費用合計	(25,887,902)

償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の増加（税引前）

51,233,415

源泉徴収税

(2,560,810)

償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の増加

48,372,605

NWQグローバル厳選証券ファンド

(米ドル建て)

投資明細表
2019年12月31日

銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)	銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)
ハイイールド債券				DIAMOND SPORTS GRP	9,450,000	9,195,795.00	0.85
オランダ				6.625PCT 15AUG27			
ALTICE FINANCING SA 7.5PCT	6,250,000	6,722,625.00	0.62	DISH DBS 7.75PCT 01JUN21	4,900,000	5,153,918.00	0.47
15MAY26				DISH DBS 7.75PCT 01JUL26	4,600,000	4,896,010.00	0.45
カナダ				DONNELLEY RR 8.25PCT	5,190,000	5,321,903.86	0.49
ALGONQUIN PWR 6.2 1JUL79	270,653	7,697,371.32	0.71	15OCT24			
PRF SHS				ENCOMPASS HEALTH CORP	2,158,000	2,266,795.57	0.21
AUTO TOOLING SYS 6.5	5,341,000	5,516,799.03	0.51	5.75 15Sep25			
15JUN23				ENCOMPASS HLTH CORP	4,976,000	5,048,574.97	0.46
FIRST QUANTM MIN 7PCT	3,450,000	3,465,093.77	0.32	5.75PCT 01NOV24			
15FEB21				ENVIVA PARTNERS LP FIN	9,265,000	9,942,549.45	0.92
米国				6.5PCT 15JAN26			
AK STEEL CORP 7.5PCT	2,975,000	3,102,672.13	0.29	GCI LLC 6.875PCT 15APR25	6,900,000	7,230,613.51	0.67
15JUL23				GREYSTAR REAL ESTATE 5.75	5,092,000	5,295,629.08	0.49
ALBERTSONS 6.625PCT	4,900,000	5,132,260.00	0.47	01DEC25			
15JUN24				HARSCO CORP 5.75PCT	10,300,000	10,982,632.51	1.01
ALBERTSONS COS LLC 7.5PCT	7,500,000	8,454,405.00	0.78	31JUL27			
15MAR26				HAT HOLDINGS I LLC HAT	6,505,000	6,860,075.43	0.63
ALLIANCE DATA SYSTEMS CO	6,675,000	6,683,343.75	0.62	5.25PCT 15JUL24			
4.75PCT 15DEC24				HCA INC 7.5PCT 15FEB22	6,700,000	7,415,426.00	0.68
AMERICAN AXLE MFG 6.25	4,778,000	4,985,054.64	0.46	ITRON INC 5PCT 15JAN26	4,775,000	4,961,692.95	0.46
1APR25				KENNEDY-WILSON 5.875PCT	3,250,000	3,339,342.50	0.31
AMERICAN AXLE MFG 6.5	2,600,000	2,700,867.00	0.25	1APR24			
1APR27				L BRANDS 6.875PCT 01NOV35	8,506,000	7,616,144.82	0.70
AMKOR TECHNOLOGY	12,303,000	13,571,439.30	1.25	LIBERTY INTER 8.5PCT 15JUL29	6,525,000	6,486,489.45	0.60
6.625PCT 15SEP27				MEDNAX INC 6.25PCT 15JAN27	10,185,000	10,471,860.54	0.96
ASHLAND LLC 6.875 15May43	6,250,000	7,177,718.76	0.66	MOLINA HEALTHCARE INC	2,384,000	2,456,509.37	0.23
AVANTOR INC 9PCT 01OCT25	10,125,000	11,336,101.89	1.04	4.875 15Jun25			
BLUE CUBE SPINCO 9.75PCT	11,936,000	12,872,259.84	1.18	NATL GEN HLDG 7.625 PRF	16,360	422,088.00	0.04
15OCT23				15SEP55			
BLUE CUBE SPINCO LLC 10PCT	5,700,000	6,296,134.50	0.58	NAVIENT CORP 8PCT 25MAR20	5,051,000	5,111,788.79	0.47
15OCT25				NEXSTAR ESC 5.625PCT	5,185,000	5,416,173.23	0.50
CENTURYLINK INC 7.65PCT	5,245,000	5,512,154.09	0.51	01AUG24			
15MAR42				NEXSTAR ESCROW 5.625PCT	8,100,000	8,560,485.00	0.79
CIT GROUP 6.125PCT 09MAR28	5,650,000	6,683,091.20	0.62	15JUL27			
CNF INC 6.7PCT 01MAY34	400,000	407,288.80	0.04	QORVO INC 5.5PCT 15JUL26	7,625,000	8,144,445.50	0.75
COOPER STD AUTO 5.625	5,025,000	4,750,373.70	0.44	SEALED AIR 6.875PCT 15JUL33	7,506,000	8,878,457.08	0.82
15NOV26				STEVENS HLDG 6.125PCT	7,893,000	8,625,849.26	0.79
CVR PARTNERS 9.25PCT	3,991,000	4,188,893.75	0.39	01OCT26			
15JUN23				SYMANTEC 4.2PCT 15SEP20	2,125,000	2,150,621.13	0.20
DANA FIN LUX 6.5PCT	9,000,000	9,644,850.00	0.89	TEREX CORP 5.625PCT 01FEB25	7,500,000	7,762,500.00	0.71
01JUN26				TRINSEO OP 5.375PCT 01SEP25	13,510,000	13,543,775.00	1.25
DANA FINANCING LUX SARL	3,400,000	3,566,141.00	0.33	TWIN RIVER WORLDWIDE HLD	7,125,000	7,448,104.50	0.69
5.75 15Apr25				6.75 1Jun27			
DIAMOND SPORTS GRP	3,175,000	3,226,352.45	0.30				
5.375PCT 15AUG26							

銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)	銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)
UNITED RENTALS NORTH AM 6. 5 15Dec26	8, 775, 000	9, 658, 203. 75	0. 89	SOUTHERN COPPER 5. 875 23APR45	4, 075, 000	5, 121, 684. 13	0. 47
US CELLULAR 7. 25PCT PFD 01DEC63	73, 726	1, 919, 825. 04	0. 18	ベルギー			
US CELLULAR USD PRF	110, 852	2, 925, 384. 28	0. 27	ANHEUSER-BUSCH INBEV FIN 4. 9PCT 01FEB46	7, 200, 000	8, 557, 970. 41	0. 79
US STEEL 6. 25PCT 15MAR26	3, 225, 000	2, 795, 591. 25	0. 26	英国			
US STEEL 6. 875PCT 15AUG25	3, 150, 000	2, 944, 572. 76	0. 27	ASHTREAD CAPITAL INC 4PCT 01MAY28	7, 400, 000	7, 492, 500. 00	0. 69
VIASAT 5. 625PCT 15SEP25	8, 230, 000	8, 494, 059. 56	0. 78	米国			
VIASAT INC 5. 625PCT 15APR27	3, 475, 000	3, 723, 810. 00	0. 34	ALLY FINANCIAL 7. 5PCT 15SEP20	2, 665, 000	2, 762, 640. 27	0. 25
VISTRA OPERATIONS CO LLC 5PCT 31JUL27	5, 350, 000	5, 579, 889. 50	0. 51	ALLY FINL 8PCT 15MAR20	3, 975, 000	4, 019, 520. 00	0. 37
WYNN RESORTS FIN LLC 5. 125PCT 01OCT29	4, 750, 000	5, 091, 406. 27	0. 47	ALTRIA GROUP 5. 8PCT 14FEB39	9, 749, 000	11, 667, 320. 49	1. 07
XPO LOGISTICS 6. 5PCT 15JUN22	8, 075, 000	8, 242, 798. 50	0. 76	BROADCOM CORP CAY 3. 875PCT 15JAN27	5, 475, 000	5, 691, 842. 85	0. 52
転換社債				BROADCOM INC 4. 75PCT 15APR29	7, 150, 000	7, 837, 794. 26	0. 72
米国				CBS/VIACOM 6. 875PCT 30APR36	16, 435, 000	22, 132, 817. 28	2. 04
BANK OF AMERICA 7. 25PCT PRF PERP	5, 609	8, 221, 616. 11	0. 76	CENTENE CORP 4. 25PCT 15DEC27	1, 200, 000	1, 238, 220. 00	0. 11
BROADCOM INC ML INTL CW 25FEB20	36, 484	11, 349, 077. 88	1. 04	CENTENE CORP 4. 625PCT 15DEC29	1, 300, 000	1, 371, 045. 00	0. 13
BROADCOM INC PFD USD	6, 800	7, 932, 812. 00	0. 73	CENTENE CORP 5. 375 1Jun26	15, 240, 000	16, 170, 402. 00	1. 49
CENTERPONT ENER 7PCT PFD 1SEP21	166, 010	8, 029, 903. 70	0. 74	CHENIERE CORP CHRISTI 5. 125PCT 30JUN27	6, 975, 000	7, 753, 061. 25	0. 71
CHANGE HEALTH US PRF CNV	69, 900	4, 157, 652. 00	0. 38	DELTA AIR LINES INC 3. 75PCT 28OCT29	8, 565, 000	8, 532, 453. 00	0. 79
LIBERTY MEDIA 3. 75PCT CNV 15FEB30	4, 800, 000	3, 350, 880. 00	0. 31	DIAMOND 1 FIN DIAMOND 2 6. 02PCT 15JUN26	4, 595, 000	5, 307, 725. 86	0. 49
LIBERTY MEDIA 4PCT CNV 15NOV29	8, 300, 000	5, 835, 647. 00	0. 54	EDISON INTERNATIONAL 5. 75 15Jun27	4, 900, 000	5, 517, 253. 00	0. 51
ML ATVI US CW 20MAY20	137, 500	7, 999, 750. 00	0. 74	EQT MDSTRM PA 6. 5PCT 15JUL48	3, 815, 000	3, 567, 974. 94	0. 33
NEXTERA ENERGY INC PFD USD	32, 500	1, 662, 700. 00	0. 15	EQT MIDSTREAM PRTNRS 5. 5PCT 15JUL28	8, 476, 000	8, 347, 308. 90	0. 77
NEXTERA ENERGY PRTNRS 1. 5PCT 15SEP20	7, 800, 000	8, 151, 507. 01	0. 75	FORD MOTOR CO 7. 45PCT 16JUL31	6, 450, 000	7, 658, 852. 55	0. 70
SEMPRA ENERGY 6. 75 CNV PFD SR B	115, 600	13, 745, 383. 32	1. 26	FORD MOTOR CREDIT 8. 125PCT 15JAN20	3, 350, 000	3, 356, 813. 90	0. 31
SOUTHERN CO PFD SHS 1AUG22 USD	140, 600	7, 544, 596. 00	0. 69	GENERAL MOTORS 6. 6PCT 01APR36	12, 025, 000	14, 206, 262. 85	1. 31
WELLS FARGO PRF PERP CL A SR L	9, 544	13, 850, 500. 94	1. 27	HP ENTERPRISE 6. 35PCT 15OCT45	21, 925, 000	26, 712, 981. 50	2. 46
投資適格社債				LIBERTY MUTUAL 7. 8PCT 15MAR37	3, 415, 000	4, 513, 246. 94	0. 42
カナダ				LM RSRCH CORP 4. 875PCT 15MAR49	5, 975, 000	7, 544, 955. 15	0. 69
EMERA INC 6. 75PCT 15JUN76	17, 319, 000	19, 596, 794. 88	1. 80	MCDONALDS CORP 4. 875PCT 09DEC45	10, 100, 000	12, 331, 342. 53	1. 13
TRANSCANADA TRUST 5. 875PCT 15AUG76	4, 800, 000	5, 173, 536. 00	0. 48				
フランス							
ARCELORMITTAL 7. 00-FRN 15OCT39	4, 375, 000	5, 366, 357. 50	0. 49				
ペルー							

NWQグローバル厳選証券ファンド

銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)	銘柄名	株数 / 額面	評価額 (\$)	純資産に 占める 割合 (%)
NEXTERA ENERGY CAPITAL FRN 01MAY79	9,940,000	11,058,369.28	1.02	BK OF AMERICA FRN PERP 19SEP68	3,646,000	4,063,521.69	0.37
NORDSTROM 5PCT 15JAN44	17,095,000	16,881,261.23	1.55	CAPITAL ONE 5.55-FRN PERP PFD E	6,900,000	6,979,108.52	0.64
PHILLIPS 66 4.65PCT 15NOV34	5,739,000	6,770,625.43	0.62	CAPITAL ONE FINANCIAL PFD	177,500	4,464,125.00	0.41
QWEST CORP 6.875PCT 15SEP33	4,550,000	4,577,300.00	0.42	CHS INC PFD B 1 USD	160,232	4,377,538.24	0.40
RAYMOND JAMES 4.95PCT 15JUL46	3,500,000	4,123,983.50	0.38	CHS INC PFD B 2 USD	71,478	1,931,335.56	0.18
SEAGATE HDD CAY 4.875PCT 01JUN27	13,940,000	14,812,574.31	1.36	CHS INC PFD B 3 USD	105,484	2,795,326.00	0.26
SELECT INCOME REIT 4.5PCT 01FEB25	3,960,000	4,143,827.18	0.38	CIT GROUP INC FRN PERP	4,730,000	4,861,943.37	0.45
TECH DATA 4.95PCT 15FEB27	3,700,000	3,824,323.70	0.35	CITIGROUP 7.125 PFD J USD	300,627	8,543,819.34	0.79
普通株				CITIGROUP FRN PERP7	11,275,000	12,821,422.63	1.18
ドイツ				DIGITAL REALTY TST PFD C USD	102,616	2,719,324.00	0.25
SIEMENS AG SPONS ADR USD	43,010	2,781,456.70	0.26	ENSTAR GRP 7PCT PREF PERP	221,531	6,182,930.21	0.57
フランス				FARM CRED BANK TEXAS PRFD USD	5,440	5,618,160.00	0.52
THALES SA UNSP ADR USD	134,400	2,780,064.00	0.26	GENERAL MOTORS FRN PERP 30MAR67	4,500,000	4,664,340.00	0.43
英国				GMAC CAP TRUST I 8.125PCT PRF 15FEB40	174,300	4,537,029.00	0.42
ASTRAZENECA ADR REP 1 ORD USD0.25	143,800	7,191,438.00	0.66	GOLDMAN SACHS FRN PERP 10NOV66	6,250,000	6,724,375.00	0.62
GLAXOSMITHLINE SPON ADR USD	222,750	10,487,070.00	0.97	HUNTINGTON BANCSHS 6.25 PREF PERP	195,257	5,084,492.28	0.47
KINGFISHER PLC ADR USD	380,100	2,166,570.00	0.20	JPM CHASE FRN PRP1	12,050,000	13,616,078.28	1.25
米国				LADENBURG THALMANN 8PCT PRF PRP	76,797	1,922,996.88	0.18
APARTMENT INV USD CL A	38,760	1,982,186.40	0.18	LAND O LAKES 7PCT PERP 15DEC66	850,000	791,031.25	0.07
ARES CAPITAL CORP US LINE	264,200	4,903,552.00	0.45	LAND OLAKES 7.25PCT PERP 15JUN67	750,000	718,826.25	0.07
BRISTOL-MYERS SQUIBB US LINE	174,300	11,108,139.00	1.02	MORGAN STANLEY 6.75 PFD USD	125,588	3,561,675.68	0.33
CNA FINANCIAL CORP USD	38,300	1,703,201.00	0.16	MORGAN STANLEY 6.875P PFD USD	32,658	926,180.88	0.09
DELTA AIR LINES INC USD	42,600	2,498,916.00	0.23	MORGAN STANLEY 7.125 PRF SHS E	53,295	1,530,099.45	0.14
ENTERGY CORP US LINE	30,600	3,649,968.00	0.34	NATL STORAGE 6PCT PRF PRP 29JUN67	104,731	2,784,797.29	0.26
ENTERPRISE PRODS PARTNERS LP USD	229,000	6,384,520.00	0.59	PNC FIN SVCS 6.125PCT PREF PERP 01NOV68	80,384	2,201,717.76	0.20
FIRSTENERGY CORP US LINE	207,400	10,056,826.00	0.93	PNC FINL 6.75PCT-FRN PERP O	10,055,000	10,682,934.75	0.98
GILEAD SCIENCES INC US LINE	58,500	3,798,405.00	0.35	VEREIT INC 6.7PCT PFD F USD	51,775	1,318,709.25	0.12
MGM GROWTH PROPERTIES LLC	429,500	13,185,650.00	1.21	WELLS FARGO AND CO FRN PERP	6,750,000	7,515,146.26	0.69
NEXTERA ENERGY INC US LINE	29,106	7,022,986.74	0.65	ZIONS BANCORP 7.2-FRN PRP J	750,000	821,786.25	0.08
VISTRA ENERGY CORP USD	297,092	6,779,639.45	0.62				
優先証券							
英国							
LLOYDS BANK FRN PERP 16JUN67	3,500,000	4,259,283.00	0.39				
米国							
ATHENE HLDNG LTD PFD USD	363,084	10,238,968.80	0.94				
BANK OF AMERICA FRN PERP2	5,655,000	6,422,468.34	0.59				
BANK OF AMERICA FRN PERP5	875,000	1,010,323.13	0.09				

<補足情報>

当ファンド（NWQグローバル厳選証券ファンド（為替ヘッジあり／隔月分配型）／（為替ヘッジなし／隔月分配型）／（為替ヘッジあり／資産成長型）／（為替ヘッジなし／資産成長型））が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2019年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2020年9月17日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

2020年3月18日～2020年9月17日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

下記は、2020年9月17日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（64,044,642千円）の内容です。

国内その他有価証券

	2020年9月17日現在	
	評 価 額	比 率
	千円	%
国内短期社債等	999,992	<1.5>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第15期 (決算日 2019年12月9日)

(作成対象期間 2018年12月11日～2019年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

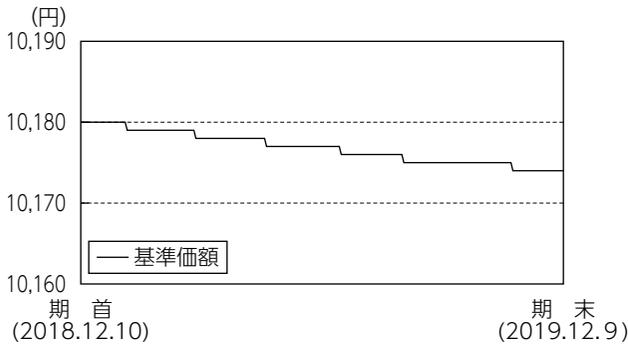
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
	円	%	%
(期首)2018年12月10日	10,180	-	-
12月末	10,180	0.0	-
2019年 1 月末	10,179	△0.0	-
2 月末	10,179	△0.0	-
3 月末	10,178	△0.0	-
4 月末	10,178	△0.0	-
5 月末	10,177	△0.0	-
6 月末	10,176	△0.0	-
7 月末	10,176	△0.0	-
8 月末	10,175	△0.0	-
9 月末	10,175	△0.0	-
10 月末	10,175	△0.0	-
11 月末	10,174	△0.1	-
(期末)2019年12月 9 日	10,174	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,180円 期末：10,174円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債やコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	350,004	(350,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

(2) その他有価証券

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国内短期社債等	238,999,542	238,999,547 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

当 期		期 末	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
千円		千円	
801 国庫短期証券	2019/3/18	350,004	

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

	当 期		期 末	
	評 価	額 比	評 価	率
	千円		%	
国内短期社債等	999,997		<1.2>	

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年12月9日現在

項 目	当 期		期 末	
	評 価	額 比	評 価	率
	千円		%	
コール・ローン等、その他	83,690,918		100.0	
投資信託財産総額	83,690,918		100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月9日現在

項 目	当 期	期 末
(A) 資産	83,690,918,350円	
コール・ローン等	82,690,920,679	
現先取引(その他有価証券)	999,997,671	
(B) 負債	51,646	
その他未払費用	51,646	
(C) 純資産総額(A - B)	83,690,866,704	
元本	82,259,129,638	
次期繰越増益金	1,431,737,066	
(D) 受益権総口数	82,259,129,638口	
1万口当り基準価額(C/D)	10,174円	

* 期首における元本額は78,610,288,449円、当作成期間中における追加設定元本額は112,484,550,034円、同解約元本額は108,835,708,845円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日経225-シフト11- 2019-03 (適格機関投資家専用) 1,850,319,411円、ダイワ・グローバルIOT関連株ファンド -AI新時代- (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバルIOT関連株ファンド -AI新時代- (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワFEGグローバル・バリュエ (為替ヘッジあり) 9,608円、ダイワFEGグローバル・バリュエ (為替ヘッジなし) 9,608円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ/RICIC[®] コモディティ・ファンド5,024,392円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,676円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジなし/年1回決算型) 1,330円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>

米ドルコース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>円コース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) 337,885円、世界セレクトティブ株式オープン983円、DCダイワ・マネー・ポートフォリオ4,249,607,706円、ダイワファンドラップ コモディティセレクト317,107,941円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- ブラジル・レアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株ファンド -パラダイムシフト-9,853,995円、低リスク型アロケーションファンドII (適格機関投資家専用) 4,212,646,194円、プルベア・マネー・ポートフォリオV 32,678,414,397円、プル3倍日本株ポートフォリオV 31,868,647,270円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 6,946,381,074円、ダイワFEGグローバル・バリュエ株ファンド (ダイワSMA専用) 3,666円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・レアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド 164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ 109,485,524円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド-インフラ革命- (為替ヘッジあり) 5,385円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド -インフラ革命- (為替ヘッジなし) 11,530円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース 9,817円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース6,964円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース9,479円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ980,367円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トリプルリターンズ-通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,174円です。

■損益の状況

当期 自2018年12月11日 至2019年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 42,819,286円
受取利息	111,756
支払利息	△ 42,931,042
(B) その他費用	△ 2,381,736
(C) 当期損益金(A + B)	△ 45,201,022
(D) 前期繰越増益金	1,418,229,476
(E) 解約差損益金	△1,927,237,136
(F) 追加信託差損益金	1,985,945,748
(G) 合計(C + D + E + F)	1,431,737,066
次期繰越増益金(G)	1,431,737,066

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。